

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件名 令和4年度システム開発評価・危機管理センター庁舎等警備請負

開札年月日 令和4年2月28日（落札決定日 令和4年4月1日）

入札執行官署 国土交通省航空局

落札金額 ￥11,242,000 -

落札者 株式会社エムズジャパンセキュリティ

予定価格 ￥18,952,760 -

積算額 ￥18,952,760 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥17,229,782 -

調査基準価格 ￥11,371,656 - 調査基準価格の100/110 ￥10,337,870 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘要
	入札金額	入札金額	
株式会社エムズジャパンセキュリティ	10,220,000		第1回 落札
株式会社クレイブ	11,316,000		
株式会社アカツキ	13,500,000		
株式会社イズミ	15,500,000		
株式会社ルート・ワン	不着		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要（物品の製造又は役務の提供等）

件 名：令和4年度システム開発評価・危機管理センター庁舎等警備請負

発注機関：国土交通省 航空局

調査対象業者名：株式会社エムズジャパンセキュリティ

項目	内容
(1) その価格により入札した理由	調査対象業者からの提出資料によると、調査対象業者は、直接人件費及び諸経費は労働関係法及び建築保全業務積算基準等に基づき積算を行っているところ、直接経費（直接物品費、業務管理費）及び一般管理費については、経験豊富な警備員を配置することにより業務の適切な実施を確保しながら、企業努力によって削減が可能と判断したため、本価格での応札を行ったものである。
(2) 当該契約の履行体制	本件の業務実施については、統括責任者を1名、警備員を3名配置する予定であり、連絡体制も整えられていることから、履行体制に問題はないと考えられる。
(3) 当該契約期間中における他の契約請負状況	(3)で記載した警備員3名については、契約期間中において他の契約請負はない。また、統括責任者については、契約期間中に他の契約請負があるが、応援要員業務で対応の頻度は低いことから、本件の履行に支障を来すものではないと判断される。
(4) 手持機械等の状況	該当なし
(5) 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した契約件名及び発注者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪市中央卸売市場本場警備業務委託長期継続 大阪市 ・ 大阪府庁舎本館外7施設の警備業務 大阪府
(6) 経営内容	<p>調査対象業者の経営状況は、決算報告書から、健全な経営が行われていると判断する。</p> <p>また、地方公共団体等から多くの警備業務を受注・履行しており、信用状況は良好と判断する。</p>
(7) (1)から(6)までの事情聴取した結果についての調査検討	調査対象業者は、これまで航空局発注の警備業務に関する履行実績はないものの、地方公共団体発注の類似業務を複数受注しており、経営状況も決算報告書等から健全な経営をしていると判断できる。また、調査対象業者は、履行体制及び連絡体制を整えており、経験豊富な警備員を配置することで業務の適切な実施を確保することが可能となっている。

	よって、調査対象業者の入札価格は調査基準価格を下回っているものの、契約の履行について支障はないものと判断する。
(8) 信用状況	過去に受注した業務において、不履行を発生させたことはないことから、信用状況は良好と判断する。
(9) その他の必要な事項	特になし。